

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。新2、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。それぞれ新しい環境には慣れてきましたか。春は「出会い」の季節。1階図書館の扉を開いてください。新しい本との「出会い」が待っていますよ。

これから毎月、各クラスの図書委員とともに「図書館だより」を発行します。みなさんにとって「図書館」が身近なものとなるように、いろいろな情報をお伝えできればと思っています。よろしくお願いしますね。

さてさて・・・図書館の扉を開けると・・・学校司書の北浦さんがカウンターでにこやかにみなさんの入館を待っています。



「図書館司書の北浦です。よろしくお願いします。図書館では、年3回に分けて本を購入しています。この春に入った58冊の中には、今年度本屋大賞を受賞した『鹿の王 上下巻』、『ソロモンの偽証 第1～Ⅲ章』、『サラバ 上下巻』などがあります。その他いろいろ取り揃えてあるので、ぜひ見に来てください。また、みなさんのリクエストも受け付けています。ちょっと昔の本でもOKです。ふるって申し込みに来てくださいね。お待ちしております。」

図書館オリエンテーション

新入生のみなさんは「国語総合」の授業時間に、図書館利用のオリエンテーションを行っています。中学校とはまた違う、高校の図書館の広さや大きさ、蔵書の数や多さ、雰囲気の違いに驚く人も多いのではないのでしょうか。

ではここで、新2、3年生の人たちに向けて、もう一度おさらいしておきましょう。

図書館の利用方法

- ① 開館時間 月～金 昼休み 12:35～13:10
放課後 15:05～17:30
土 13:00 まで
※ 長期休暇中の開館日、時間は休暇前にお知らせします

- ② 休館日 日曜、祝祭日、学園休業日、その他図書館の定める日

③ 図書の貸し出し・返却

- 1) 貸し出し冊数 および 貸し出し期間 ※ 返却期限は必ず守ってください
通常 1人 2冊まで (貸し出し期間は1週間)
長期休業中 1人 3冊まで (貸し出し期間は始業式まで)

2) 貸し出し方法

借りる本をカウンターへ持参し、備え付けの「図書貸出返却記録」に必要事項を記入

3) 返却方法

借りた本をカウンターの係に渡し、「図書貸出返却記録」に必要事項を記入

4) 貸し出しできない本

貸し出し禁止のシールが貼ってあるもの、雑誌・新聞など



図書館利用の注意

① 入館するとき

生徒手帳をカウンター係に見せ、入館したら学年・組・名前を受付票に記入してください

② 利用するとき

- 1) 館内では私語をつつし、他の人の迷惑にならないように静かにしてください
- 2) 館内では飲食禁止
- 3) 携帯電話は禁止
- 4) 本は大切に取扱い、書き込んだり、折ったり、破ったり紛失しないでください
- 5) 机、椅子は大事に取扱い、勝手に動かさないようにしてください
- 6) 本を読んだ後は、必ずもとの位置に返してください
- 7) 貴重品の管理は各自でおこなってください (特に席を離れる時は注意)
- 8) パソコンを使用する時は必ず許可を得てください

③ 退館するとき

- 1) 机の上をきれいにし、椅子を戻してから退出してください (消しゴム等のゴミはゴミ箱へ)
- 2) 書籍紛失の場合は、速やかに申し出てください

図書館のマナーをしっかりと守って、図書館を利用するすべての人が気持ちよく利用できるために互いに心がけましょう。

今月のオススメ

「本屋さんのダイアナ」 著者 柚木麻子 新潮社

2015年関西の中学入試でも、国語の問題で取り上げられた本作品。すべての女子を肯定する、現代の『赤毛のアン』。性格や家庭環境がまったく異なるが、本が大好きという共通点を持つダイアナと彩子。お互い、それぞれの生き方や家庭環境に強い憧れを持ち、また、読書の趣味も性格もぴったり合って惹かれ合う。しかしちょっとしたことがきっかけで2人の関係が絶ってしまい……。社会人になるまでの2人の成長を描く、強さと切なさを紡ぐ最強のダブルヒロイン小説。

『思いを表現するのはあまり上手くない。でも今、ダイアナは懸命に言葉を探すしかないと思った。そのためにたくさん本を読んできたのかもしれない。』というフレーズ。なるほど！ 人は、考えるとき「言葉」で考える。つまり、「言葉」の限界が「考え」の限界・・・ということ。だからこそ、たくさん本を読んでたくさんの言葉に出会えば出会うだけ、考えがより深まっていくんですね。だからたくさん本を読むことって大切なんですね。

